

総合的な学習の時間学習指導案

尾道市立因島南中学校

1 日 時 平成24年11月27日(火) 第5校時 13:00~13:50

2 学年・学級 第1学年B組 (男子19名, 女子20名 計39名)

3 単元名 ふるさと学

4 単元設定の理由について

(1) 単元観

本単元は、因島にゆかりのある村上水軍について学ぶことを通して、課題に応じた解決方法を身に付けさせ、情報収集の仕方や整理、分析する力を養うとともに、自分や社会とのつながりやかかわりについて考えようとする資質・能力及び態度を育てることを目標として設定したものである。

本単元は、歴史や伝統文化を素材とした学習である。生徒たちにとって、小さいころから親しんできた地域を対象とした学習であり、興味・関心をもって、意欲的に取り組むことが期待される題材である。また、地域の魅力を生徒自身が再発見することに繋がり、地域への愛着をはぐくむようになれば、次年度へと学習が深まっていくと思われる。地域の将来を担う生徒たちにとって、課題発見や課題を解決する学習を通して地域への関心が深まれば、大変意義のある学習であるといえる。

学習活動は、村上水軍についての正しい情報を集め、整理し、発信する流れで学習を進め、博物館での見学を通して情報収集を行う体験的な活動を有効に取り入れながら、基礎的な課題解決の方法や手順を身に付けさせていく。そして、発表の場を設定し、生徒が自らの考えを振り返ったり、他者から情報を得たりすることで学びを深められるように計画する。また、単元の学習を通して見いだした新たな課題が、次の単元や来年度の学習へ繋げるようにする。

(2) 生徒観

本学年の生徒は、授業や部活動に対して積極的な生徒が多く、何事にも一生懸命取り組むことができる。小学校時の総合的な学習の時間においては、それぞれ出身小学校において、地域を題材にした学習を行ってきた。入学して1学期、水軍博物館を訪問したり、水軍についてインターネット等で情報収集したりする様子や個人でレポートをまとめる様子から、地域への愛着とともに体験を通して学ぶ活動に対する意欲及び技能についても一定のレベルまで身に付いていると思われる。しかしながら、さらにレベルの高いものを創りあげていこうとする意欲については課題がある。その1つの要因として、課題解決の進め方、学び方を十分に身に付けていないことが考えられる。

(3) 指導観

本単元の指導に当たっては、各教科等で得た知識や技能、生徒が持っている情報等を有効に活用させながら、課題解決を進めることができるように指導や支援をしていく。そして、学んだことや発見したことを、因島村上水軍について知らない他地域の人へわかりやすく伝えるために、新聞の形式にまとめる。この活動を、意欲と目的意識を持って行わせる。学習が長期間にわたるので、振り返りを行いながら、生徒の力量の向上を意識させつつ、学習を積み上げていきたい。

5 単元の概要

(1) 単元の目標

地域の歴史や文化と人々とのかかわりを知る学習を通して、自ら課題を発見し、解決を図る中で、探究的な学習に繋がる力量を高める。

(2) 単元で育てようとする資質や能力及び態度

【学習方法に関すること】

ア 集めた情報から、ねらいにそった情報を取り出す。

イ 集めた情報を整理する。

ウ 相手や目的に応じて、自分の考えをわかりやすく表現する。

【自分自身に関すること】

- エ 課題の解決に向けて意欲的に行動する。
- オ 課題の解決に向けて自身との関わりを考える。
- 【他者や社会とのかかわりに関すること】
- カ 異なる意見や考えを聞き、それを尊重する。
- キ 自分自身が社会の中で生きていることを自覚する。

(3) 単元で学ぶ内容

- ア 地域の歴史や伝統文化の特徴を見つけるために、情報を整理したり分析したりする力を養う。
- イ 地域の歴史や伝統文化の素晴らしさをまとめ、分かりやすく説明する力を養う。
- ウ 地域の歴史や伝統文化の素晴らしさを伝えるためのコミュニケーション能力を培う。

6 単元の評価規準

観点	学習方法	自分自身	他者や社会とのかかわり
単元の評価規準	①課題の解決に向けて集めた情報から、必要な情報を取り出している。 【(2)ーア, (3)ーア・イ】 ②集めた情報を整理し、まとめている。 【(2)ーイ, (3)ーア・イ】 ③自分の考えを、聞く人にわかりやすく伝えている。 【(2)ーウ, (3)ーウ】	①課題の解決に向けて、意欲的に行動しようとしている。 【(2)ーエ, (3)ーウ】 ②課題の解決に向けて、自身との関わりを考えている。 【(2)ーオ, (3)ーア・イ】 ③設定した課題を解決しようとしている。 【(2)ーエ, (3)ーア・イ】	①自分の考えを伝えたり、他者の異なる意見を受け止めたりしている。 【(2)ーカ, (3)ーウ】 ②自分が学習してきたことを、積極的に他者に伝えようとしている。 【(2)ーキ, (3)ーウ】

7 指導計画(全35時間)

小単元(時数)	主な学習内容	評価規準及び主な評価方法	
村上水軍についてより深く知るための課題を設定しよう(3時間)	○ ガイダンスを行い、総合的な学習の時間の「ねらい」や「身につけたい能力」等を知り、学習の見通しを持つ。 課題の設定 ○ 課題を設定する。 ・地域の歴史について知っていることを確認する。 ・地域の魅力を再発見するための課題を設定する。	自①	観察による評価 ・行動観察〈発言〉
情報を集めよう(6時間)	情報の収集 ○ 活動を行う。 ・資料を読み情報を収集する。 ・わからないことや、詳しく知りたいことをまとめ、インターネットで調べる。 ・水軍博物館にて、調べてもわからなかったことを館長さんに質問する。また、展示物などから情報を収集する。	学①	制作物による評価 ・ワークシート

<p>伝えたいことを整理・分析しよう (6時間)</p>	<p>整理・分析</p> <p>○ 調べたことをまとめ、新聞を作成する。 ・集めた情報の整理・分析をする。</p>	<p>学② 自② 他①</p>	<p>制作物による評価</p> <p>・ワークシート</p>
<p>プレゼンテーションをしよう (20時間)</p>	<p>まとめ・表現</p> <p>○ わかりやすく伝えるための工夫を考える。 ・わかりやすい話し方を考える。 ・発表するための原稿を作成する。 ・話の上手な聞き方を考える。</p> <p>○ 文化祭にて、発表をする。 ・発表の練習を行う。 ・表現を工夫してわかりやすく発表する。</p> <p>○ 内容を見直し、最終発表をする。 ・発表の練習を行う。 ・表現を工夫してわかりやすく発表する。【本時】</p> <p>体験活動</p> <p>○ 水軍太鼓を体験する。</p> <p>課題の設定</p> <p>○ 振り返り ・学習活動を振り返り、新たな課題を見つける。</p>	<p>学③ 他②</p> <p>自③</p>	<p>観察による評価</p> <p>・行動観察〈発言〉</p> <p>制作物による評価</p> <p>・ワークシート</p> <p>自己評価</p> <p>・自己評価カード</p>

8 本時の学習

(1) 本時の目標

村上水軍について、自分でまとめた内容を、分かりやすく説明するために、表現を工夫している。また、発表者が説明を分かりやすくするために工夫した点を、聞き取ることができる。

(2) 観点別評価規準

- 個人でまとめたことをわかりやすく説明するために表現を工夫している。学③
- 発表者が説明を分かりやすくするために工夫した点を、聞き取っている。学③

(3) 準備物

水軍新聞, ワークシート

(4) 学習展開

	学習活動	◇指導上の留意点 ◆個別の指導の手立て	評価規準 【評価方法】
導 入	<p>1 本時のねらいと学習の流れを確認する。</p> <p>村上水軍について、個人でまとめたことをわかりやすく説明するために表現を工夫し、友だちの発表の工夫点を正しく聞き取る。</p> <p>○ 既習事項の確認</p>	<p>◇「わかりやすい説明のために何が必要か」の内容を想起させる。 (しっかり教える)</p> <p>結論や全体像を最初に述べること 聞き手を意識して述べること</p>	
展 開	<p>2 グループごとにプレゼンテーションを行う。</p> <p>○ 発表を聞き、わかりやすく説明するための工夫点を聞き取る。</p> <p>・結論や全体像を先に述べている。 ・番号をつけて述べている。 ・聞き手を意識して述べている。</p> <p>○ 質問して、自分の受け止めが正しいと確認する。</p>	<p>(共感的人間関係の育成)</p> <p>◇わかりやすく発表できていたかを相互評価させる。 (はっきり表現させる)</p> <p>◆聞き取れていない生徒には、メモをしっかりとるように促す。</p> <p>◆聞き取った内容に自信が持てなければ、質問して確かめるように促す。 ◇質問が出なければ、教師から質問する。</p>	<p>・個人でまとめたことをわかりやすく説明するために表現を工夫している。 ・発表者が説明を分かりやすくするために工夫した点を、聞き取っている。 【行動観察】 【ワークシート】</p>
ま と め	<p>3 本時のまとめをする。</p> <p>・わかりやすい説明とはどのようなものか確認する。</p>	<p>◇本時を振り返り、自己評価させる。 ◇次時の予告をする。</p>	